

# 不確かな要素が多い 落石という災害に対して、 いかにして安全を確保するか。

17年ぶりに改訂された「落石対策便覧」について、  
実務者にとって不明瞭なポイントなどを  
詳しく解説しました。

長年落石対策に携わってきた  
著者によってまとめられた、実務者に必携の1冊です。

2/28  
発売

## 落石対策工の 設計法

落石運動の予測から性能評価まで

勘田 益男  
西川 幸成  
中村健太郎 共著

森北出版株式会社

(株)相和コンサルタント 勘田益男、  
(株)国土開発センター 西川幸成、  
(株)シビル 中村 健太郎 (共著)  
B5判・224頁・本体4800円+税  
ISBN978-4-627-48571-6

### ここがポイント！

落石の予防工と防護工を、豊富な実験例と  
実施例によって詳しく解説。

設計の鍵となる落下速度と跳躍量の予測法  
や、動的応答解析による最新の性能評価法を  
紹介。

平成29年版の落石対策便覧に準拠し、巻末  
資料では、ロープ伏せによる予防工の追加な  
ど、平成12年版からの改訂点を解説。

### 目次

第1章 序論

■第I部 落石運動の予測

第2章 落石運動エネルギーの推定

第3章 平坦斜面における落石跳躍量の予測

第4章 凹凸斜面における落石跳躍量の予測

■第II部 落石対策工の評価と設計法

第5章 落石予防工の評価と設計法

第6章 落石防護工の評価と設計法

第7章 落石防護工の性能評価における  
動的応答解析の活用と展望

第8章 落石対策における今後の課題

資料 落石対策便覧の改訂点